



柏市近郷の総鎮守 増尾廣幡八幡宮

(社務所新築なる!)

規範神社の威容ますます高まる。

昭和53年6月、千葉県神社庁より規範神社に指定されて以降、特に初詣や七五三の祝いに訪れる参拝客もとみにふえ、これまでの社務所では建坪も狭く、朽廃もひどく修繕の限界を超えたため、氏子ならびに崇敬者たちの要望に応えるため新装に至った。

過ぐる62年1月着工し、10ヶ月余の建築を要し10月25日、銅板葺き入母屋造りの社務所が完成された。

●**廣幡八幡宮の由緒ある歴史**●平安前期の宇多天皇(867~931年)の御代「下総国第一鎮守宇多天皇勅願所」として鎮座されたと伝えられています。さらに徳川時代の慶安3年(1650年)に再造営され、三代将軍家光公より御朱印地(領地)10石を献上された。御朱印神社としては、柏市内では、当神社のみとなっている。

●**祭神について**●ほんだわけのみこと菅田別命(15代応神天皇)、おきながいらしひめのみこと息気長足姫命、玉依姫命で、合祀による祭神は、仲哀天皇と三百年もの長寿を全うし、昭和初期の一円紙幣の肖像にもなったたけのうちのぬか武内宿禰(長寿の神)の二柱である。

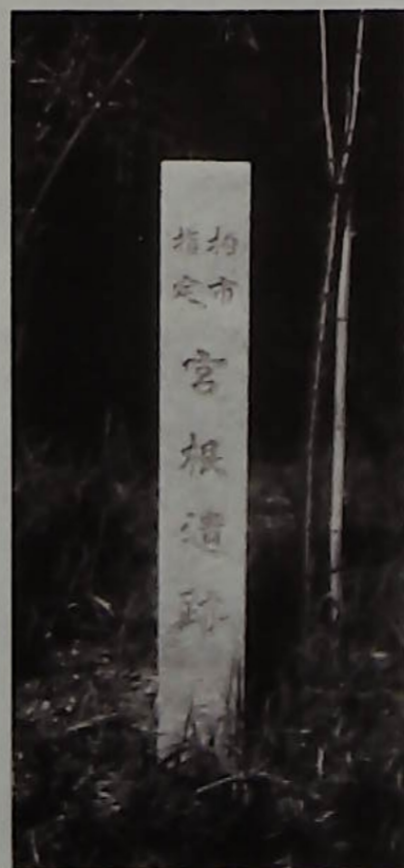
●**祈願について**●五穀豊穰、家内安全、商売繁盛、交通安全、入試合格祈願など、増尾近隣唯一の神社としてひろく参拝者から親しまれている。

規範神社の碑(左)と宮根遺跡 ▶

柏市の文化財に指定されている 宮根遺跡

廣幡八幡宮の境内東に位置した「宮根遺跡」は、昭和28年当時の土村教育委員会、東葛上代文化研究会主催で、国学院大学教授樋口清之氏の指導のもと、同大学考古学研究室が、発掘調査を行ったものである。この付近一帯は、手賀沼に流れ出る大津川谷に突き出ている舌状台地上には多くの遺跡が存在している。

水田に面した絶好の生活環境の中にある当遺跡も、そのひとつであり、この遺跡の特長は、縄文時代中期(約3千数百年前)の住居跡に、弥生時代までに、その同じ場所



に再び住居を構えた重層住居遺跡である。東側の畑と境内地から、三軒の竪穴住居跡と多数の縄文式土器、弥生式土器、土師器などを出土した。住居跡は、おおむね5メートル四方の隅の丸い方形で、地面を約35cmくらい掘り下げた半地下式のものである。いずれも床の中央に炉をもっている。

遺物は縄文式の中後期のカメ、鉢、石器や弥生式後期の壺ガメ、高坏の土器片が出土、住居跡は境内地から南東傾斜地一帯にかけて、多くの集落をなしていたものと考えられる。



元旦祭の終了後、「浦安の舞(巫女舞)」の奉納が行なわれます。

- 第1回目…午前11時より
- 第2回目…午後2時より

Big 4

1987秋の行事を写真

敬老会 9/27(日)

体育祭 10/13(火)



好評を博した土中の吹奏楽部(65名) ▲



生保内節
と三味線
民謡増尾長寿会のみなさん
と小枝勢都線



▲ 舞踊(桂清満会)祝い酒



▲ 渡部静祐さん(藤心第3町会) 詩舞



▲ 舞台裏では、進行と司会の打ち合わせで
オウワラワの司会の千代間さん



▲ この日は招待客に抹茶のサービスも……。

華やかなダンシング ▼

各競技の優勝・入賞者一覧

【バレーボール部】

- 優勝—土小チーム
- 準優勝—昂チーム
- 三位—はくしんチーム
- 四位—酒井根チーム

【卓球部】

- Aブロック
 - 優勝—伊東節子・大竹しん子組
 - 準優勝—柴田千尋・山口恵子組
 - 三位—花崎恵里子・小沢外茂子組
 - 四位—脇田ひろ子・渡辺裕子組

- Bブロック
 - 優勝—坪井加代・芳口節子組
 - 準優勝—太田禮子・石塚美恵組
 - 三位—栗原タミ子・福山雪子組
 - 四位—石本恭子・高野山益美組

- Cブロック
 - 優勝—世津仁子・渡辺節子組
 - 準優勝—引地智美・脇坂万智子組
 - 三位—石井幸子・三木純子組
 - 四位—和田則子・東テル子組

- Dブロック
 - 優勝—岡本千賀子・外岡育枝組
 - 準優勝—森本百合子・橋本美美子組
 - 三位—鈴木弘子・斉藤広美組
 - 四位—岡部真佐子・佐藤銀子組

【バドミントン部】

- 優勝—Bチーム

- 磯崎富美子・酒井始子
- 平山幸子・鈴木秀子
- 小林一枝・川村朝子
- 準優勝—Eチーム
 - 鹿志村由紀子・森作紀子
 - 片岡百合子・浅原美喜子
 - 菊地光子・浅井トミ江

- 三位—Cチーム
 - 石毛和子・保田靖子
 - 川野晴子・牛山和子
 - 君島みどり・樋田とみ子

- 四位—Hチーム
 - 井出口成智子・元山純子
 - 渡辺静江・長坂一栄
 - 今成美智子・青島フクヨ

【美容体操部】

- 市長杯
 - 相澤かづ子
- エレガント賞
 - 小西照子
- ビューティー賞
 - 有山たか子
- エスカレーション賞
 - 有馬よしえ・八木妙子
 - 河向礼子・中沢みえ
 - 竹元多恵子



増尾美体チーム ▲



▲ バドミントン優勝チームを表彰する吉田委員長

▲ 体育祭入場式



▲ バレーボール優勝土小チーム



▲ 卓球Aブロック優勝



▲ バドミントン優勝のBチーム

追う! ビジューアルレポート

11/2月3(祭日) 火

ふれあいの集い 11/3(祭日) 火

◀ 手芸コーナー



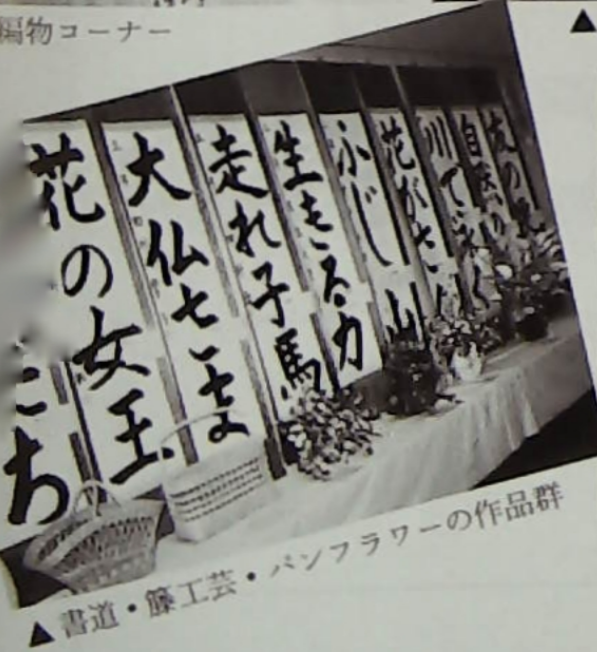
墨彩画コーナー



編物コーナー



▲ パッチワーク (小物)



▲ 書道・藤工芸・パンフラワーの作品群



▲ 体育館に展示された小学生の絵画・書道作品の一部



道コーナー ▲



▲ パッチワーク



▲ 挨拶する松崎社福協会長



▶ 餅つきに精出す友野さん 杵取りは関口さん



◀ あん・きな粉餅づくりコーナー



▲ たちまち売切りになってしまう焼そばコーナー



◀ 人気メニュー フランクフルト



▲ 賑わう食券売り場コーナー

▼ 好評の野菜即売コーナー



▲ 子供たちに人気のポップコーン

▶ 柏市肢体不自由児を育てる会 緑の会も参加!



▲ 朋生園の人たちも共同参加!



快適な環境を、さらに推進 家庭でできる浄化対策を継続しよう!

手賀沼の水質汚染源は、なんといってもわたしたちの家庭から放流される生活雑排水で、78%とその大半を占めています。市民一人、ひとりの環境美化への積極的な参加意識と、協力なくして、この問題は成りたていきません。私たち一人、ひとりの生活排水が、積りつもって、日本一汚染された手賀沼になってしまったことを、もう一度肝に照らして浄化への推進を、ともにすすめていきましょう。

まずは●家庭でできる浄化対策……

- ① 流し台に三角コーナーろ紙袋をセットし、調理クズ、食べ残しは回収して流さない。
- ② 食器などについた油など紙で吸いとり回収。
- ③ 洗濯石けんは適量を超えないように。
- ④ し尿浄化槽は正しく使用、清掃も適時に。
- ⑤ 側溝の残土など回収し河川へのヘドロ流出を未然に防ぐ……など家庭でできる浄化活動の継続が、最も大きい効果を得ることができるのです。



戸村さん七年間の福祉部長
ご苦労さま!

戸村英吉さん

光陰は矢の如しか申しますが、月日の経つのは早いもので、昭和56年4月増尾近隣センターが開館してから今年で早くも7年余の歳月が経ちました。

開館当時からの運営委員として、7年余の長い間、大過なく任務を果すことができましたのも偏えに、皆様方のご指導の賜ものと深く感謝しております。私は運営委員として、いろいろなことを勉強させていただき貴重な体験をしたと思っております。

11月3日『ふれあいの集い』の時には、感謝状と記念品を頂き有難うございました。

私も古い古稀を過ぎましたが、『人生は年令を重ねただけでは老いない、理想を失った時に老ゆる』と申します。何時までも理想を失わず、過ぐる大戦の戦没者の方々の英霊に対し恥じない老後を送りたいと心がけております。

お別れに当りまして、これまでのご指導、ご協力を賜りましたことに感謝いたしますとともに、増尾近隣センターのますますのご発展と、皆様方のご活躍を心から祈念いたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。



厨房浄化槽を集団設置へ、増尾町会も強力に推進!

昨年の6月、増尾町会では各戸別に5基の厨房浄化槽を設置しましたが、市の水質検査結果によると、平均除去率BOD(生物化学的酸素要求量)36%(昭和62年6月~9月までの5回の水質検査平均値)と発表されています。

この装置について、市はさらに汚泥の分解状況を十分に調査し、改善を要すべきは改善し集落単位で設置することになった。

なお、増尾町会では検討結果をふまえて、さらに市に協力することにしております。



増尾町会、家庭排水対策の実践モデル地区に!?

この厨房浄化槽の設置に加え、都市排水路の浄化施設も設置しており、さらに三角コーナー、ろ紙袋を用いた家庭でできる浄化対策を実践していることから、市では、増尾町会を家庭排水対策の実践モデル地区に指定したい意向とのこと。

柏市家庭排水対策広域推進協議会が発足! 吉田稔氏会長に選出される



家庭排水による手賀沼や大津川の汚れが、大きな環境問題となっているが、柏市はこのほど環境庁の「昭和62年度生活雑排水対策広域推進事業」のモデル都市として、千葉県を通して指定され、市内各近隣センター運営委員会等の役員を中心に構成する「柏市家庭排水対策広域推進協議会」を設置し、家庭排水浄化対策をいかに継続し、市内全域で展開して行くかを協議し推進することとなった。

なお、昭和62年12月3日に開催した第1回協議会において、増尾近隣センター運営委員会の吉田稔委員が会長に選出された。

参加者募る!

1988 ●新春の行事日程●

行事名	日時	会場	対象	参加費	申込み
腰痛予防体操	1月22日(金) 13:00~15:00	増尾近隣センター(和室)	一般市民(40名) (体操のできる服装)	無料	63年1月12日(火) 直接か電話でセンターへ (AM9:00~)
新春囲碁・将棋大会	1月24日(日) AM9:00より	増尾近隣センター(和室)	当近隣センター区域に在住の方(50名)	300円	63年1月12日(火)~14日(木) 費用をそえて直接センターへ (AM10:00~PM3:00)
新春卓球大会	1月31日(日) AM9:00より	増尾近隣センター(体育館)	当近隣センター区域内及び付近在住の方で小学4年生以上の方	一般 300円 少年 100円	63年1月19日(火)~21日(木) 費用をそえて直接センターへ (AM10:00~PM3:00)

●お問い合わせは、増尾近隣センターへ TEL (74) 7211